

# もろやま

発行 / 毛呂山町議会  
編集 / 毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

議会だより

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



醤油しぼり体験（歴史民俗資料館にて）

## 12月の定例会

平成20年度補正予算ほか	2～3P
条例の改正・変更	4P
指定管理者の指定 請願	5P
いっぱん質問 10人 臨時議会	6～11P
人事・議会の動き・全員協議会ほか	12P

平成21年1月20日発行

第 63 号

この用紙は再生紙を使用しており、議員の自主編集で発行しています。

# 12月議会定例会

平成20年12月定例会は、1日から11日までの会期で開催されました。主な議題は、条例の改正2件、公社定款の変更1件、補正予算4件、指定管理者の指定2件、町道の路線の廃止・認定各1件、人事の諮問1件、請願2件の審議をしました。なお、議案審議に先立ち行われた一般質問は10名が登壇し活発な質問が展開されました。

## ダイサービスセンターとオートキャンプ場の指定管理者の指定、継続を承認

謹んで新春のお慶びを申し上げます



毛呂山町議会議長  
伊藤 和 由

皆様におかれましては、ご家族おそろいで、ご健勝でご隆盛の中、健やかな新年をお迎えになられましたことと、心よりお祝いを申し上げます。

昨年は原油高に起因する諸物価の値上がり、食の安全に対する不安が世情を揺り動かし、秋にはアメリカの住宅ローン

破綻に関連した世界的経済不況を引き起こし、まさに変動の年でありました。

新年を迎え、町議会も町民皆様の負託に応えるべく、立春を待つ牛の如く力強く、明るく安心の出来る街づくりを目指し、活動をして参ります。

行財政運営の監視機能に努め、情報の共有化を図りつつ、皆様の代表機関として理解され、ご支援される議会運営に努めて参ります。

町民皆様の一層のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



外壁がきれいになった泉野小学校



## 平成20年度

# 補正予算

### 一般会計

3597万円を追加して  
 予算総額を85億7398万  
 円と決めました。

#### ○主な歳入

地方特例交付金

292万円

国庫支出金 1232万円

県支出金 715万円

財産収入 1356万円

#### ○主な歳出

町界町名地番整理事業委  
 託料 △509万円

こども医療費

1325万円

民営保育園・管外保育所  
 運営費委託料

2840万円

岩井・川角各学童保育所  
 のエアコン設置工事

△72万円

(全員賛成可決)

### 国民健康保険 特別会計

969万円を追加して予  
 算総額を40億1186万円  
 と決めました。

#### ○主な歳入

県支出金 950万円

財産収入 19万円

#### ○主な歳出

総務費 137万円

保険給付費 2900万円

予備費 △892万円

(全員賛成可決)

### 水道事業会計

#### 収益的収入及び支出

270万円の増額で、収

益的支出の合計は8億70

3万円となり、損益勘定は

2246万円の純利益とな

ります。

#### 資本的収入及び支出

178万円の増額で、資

本的支出の合計は4億53

2万円となり、収入額が支

出額に対して不足する額3

億7112万円は補てん財

源をもって補てんします。

(全員賛成可決)

### 介護保険 特別会計

662万円を追加して予  
 算総額を14億6362万円  
 と決めました。

#### ○主な歳入

分担金及び負担金

147万円

繰入金

403万円

#### ○主な歳出

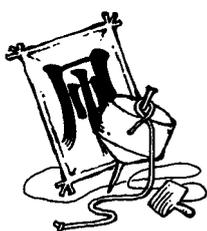
総務費

616万円

基金積立金

45万円

(全員賛成可決)



# 条例の改正・変更について

◎毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金35万円の支給分に対し、町長が必要と認める産科医療保障制度に加入することにより、3万円を上限として加算するものです。

この条例は、平成21年1月1日から施行します。

(全員賛成可決)

※産科医療保障制度とは、分娩機関と妊産婦との契約に基づいて、通常の妊婦・分娩にもかかわらず、脳性麻痺となった者に補償金を支払うこと。



◎町界町名地番整理事業に伴う関係条例の整理に関する条例

「地番整理事業により住所が変更された公共施設」

- 毛呂山小学校  
岩井西4丁目2番地1
- 毛呂山中学校  
岩井西4丁目12番地1
- 毛呂山中央公民館  
岩井西1丁目15番地1
- 図書館  
岩井西4丁目18番地1

- 体育施設のうち、弓道場  
岩井西5丁目16番地1
- 岩井グラウンド  
岩井西2丁目31番地1
- 毛呂山町福祉会館  
岩井西5丁目16番地1
- 岩井学童保育所  
岩井西4丁目5番地6

(全員賛成可決)

◎毛呂山町土地開発公社定款の変更について  
(全員賛成可決)

◎町道路線の廃止及び認定について

## 【町道廃止】

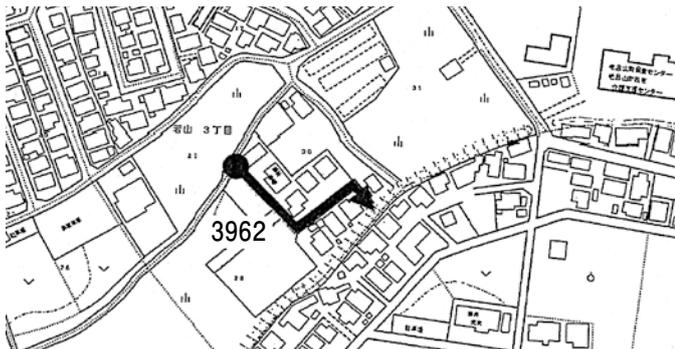
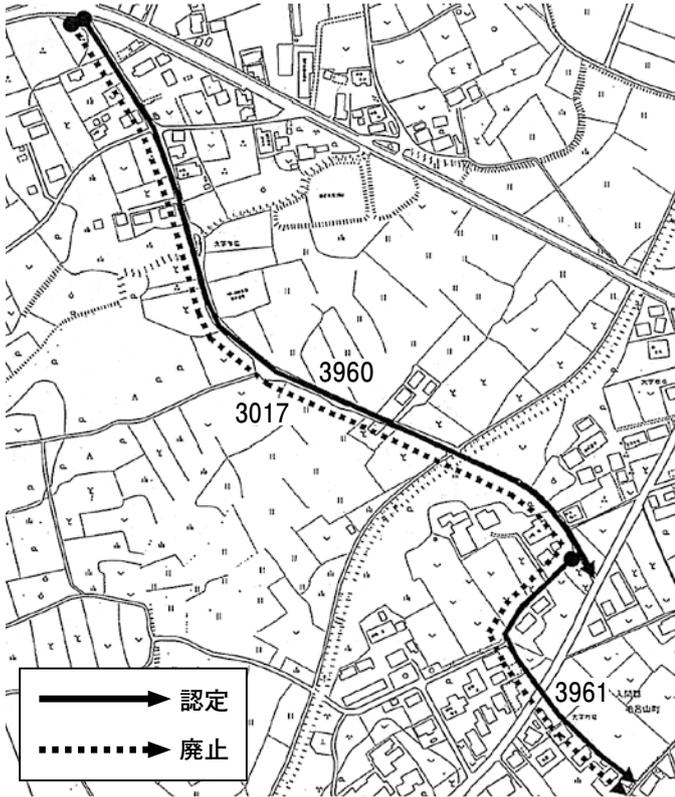
- 町道第3017号路線  
大字市場字北原940番地2先く大字市場字前通86番地1先まで  
延長 788・5m  
幅員 2・0～11・8m

(全員賛成可決)

## 【町道認定】

- 町道第3960号路線  
大字市場字北原940番地2先く大字市場字本村66番地2先まで
- 町道第3961号路線  
大字市場字本村66番地2先く大字市場字前通86番地1先まで
- 町道第3962号路線  
若山3丁目30番地13先く若山3丁目29番地16先まで

(全員賛成可決)



町道路線現地調査

# 指定管理者の指定について

## 毛呂山町デイサービスセンターの指定管理者の指定について

毛呂山町デイサービスセンターの管理に関し、指定管理者を指定したいので、地方自治法第244条の2第6項の規定により、提出されたものです。

●**管理を行わせる公の施設**  
所在地 川角303番地3  
名称 毛呂山町デイサービスセンター

●**指定管理者となる団体**

所在地 岩井西5丁目16番地1

名称 社会福祉法人 毛呂山町社会福祉協議会

代表者 会長 青木 甫

●**指定の期間**

平成21年4月1日から平成24年3月31日まで  
(全員賛成可決)

※地方自治法第244条の2第6項 普通地方公共団体は、指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ、当該普通地方公共団体の議会の議決を経なければならぬ。

## ゆずの里オートキヤンプ場の指定管理者の指定について

毛呂山町ゆずの里オートキヤンプ場の管理に関し、指定管理者を指定したいので、地方自治法第244条の2第6項の規定により、提出されたものです。

●**管理を行わせる公の施設**  
所在地 滝ノ入585番地  
名称 毛呂山町ゆずの里オートキヤンプ場

●**指定管理者となる団体**

所在地 ときがわ町玉川4621番地

名称 有限会社戸口工業 代表取締役 長崎政道

●**指定の期間**

平成21年4月1日から平成24年3月31日まで  
(賛成多数可決)

# 請願について

## 総務文教常任委員会

●**公契約における適正な労働条件の確保を求める意見書の提出に関する請願**  
提出者 坂戸市千代田 建設埼玉西部地区本部 執行委員長 畠山文男 紹介議員 高橋達夫 宮寺征二

**内容** 公契約の受注者に対し最低賃金法等遵守させ、労働者の安定雇用、賃金体系の向上を求める意見書を国に提出されたい。

## ◎委員会審議

附帯決議事項を実効性のある施策とし、県内58団体も採択している。  
(全員賛成採択)

## ■意見書

公契約における適正な労働条件の確保を求める意見書  
(全員賛成可決)

## 生活福祉常任委員会

●**「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める請願**  
提出者 毛呂山町旭台 青木未知 紹介議員 岡野 勉 長瀬 衛

**内容** 「協同労働の協同組合法」の国会での速やかな制定を求める意見書を採択のうえ、政府及び関係行政官庁に提出願いたい。

## ◎委員会審議

6月定例会より継続審議となっておりましたが、請願の趣旨、社会情勢、県下の本請願の採択状況を鑑み、採択すべきと決しました。  
(全員賛成採択)

## ■意見書

「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書  
(全員賛成可決)



再度指定となったデイサービスセンター内部

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 下田一甫議員** ① 長瀬地内の橋梁等  
② 林道阿諏訪線等
- 菅野博子議員** ① 学校環境の整備  
② 中小・小規模企業支援
- 井上健次議員** ① 財政健全化法  
② 循環バス  
③ 観光事業  
④ 優良農地保護
- 藤岡健司議員** ① 国保  
② 介護保険  
③ 若者の雇用  
④ 来年度の予算編成
- 長瀬 衛議員** ① 子育て支援施策  
② 職員の定員管理
- 小峰明雄議員** ① 教育・子育て環境の充実  
② 高齢者・障害者福祉の充実  
③ スポーツ振興
- 高橋達夫議員** ① 定額給付金  
② 世界的大不況下における町の現況と平成21年度予算編成  
③ 河川の環境  
④ 町内公園の管理
- 岡部和雄議員** ① 検証！集中改革プラン  
② 区の運営と町のイベント  
③ ソフトボール
- 岡野 勉議員** ① 健康・安全な町づくり  
② 2009年度（平成21年度）予算編成
- 川上伸子議員** ① 生ごみの減量化  
② 本の管理状況

※内容については、各人の原稿をもとに質問順で掲載しました。質問順は抽選により決定されます。

## 長瀬地内の鶴舞橋及び 接続道路改良

### 21年度で測量及び設計の予算をつけたい

下田 一甫 議員

**問** 長瀬地内の鶴舞橋は路線のカーブ地点にあり、且つ、路線カーブ内側には塀があり見通しが悪いうえに橋梁幅員も狭い。また橋には水道管が添架、この破壊に繋がる事故が起きています。このように見通し、幅員等問題のある場所の歩行者あるい

は自転車によるカーブ内側の通行にあたっての恐怖感は口に出さずとも相当なものと思う。早期に改良すべき。さらに毛呂本郷と市場を東西に結ぶ町道は新飯能寄居線の開通を数年後に控え交通量の増加は必須と考えられる。都市計画道路の川越坂戸

毛呂山線の着工目途が立っていない今、道路改良最重要路線と位置付け積極的な改良をすべき。  
**答** この路線は重要幹線道路で交通量が多い。その中で鶴舞橋は幅員が5・5mで前後の道路幅員より狭い。このような危険箇所の改善について現在の橋を利用する方法等架替えも含め地権者の協力を得ながら総合的に検討、21年度で測量・設計の予算を計上したい。

### 林道阿諏訪線について

**問** 林道阿諏訪線は整備後5年経過していないが現状は砂利道で荒れ、雑草は車幅程度残し繁茂し対向車に出会うと道幅が分らず行き交うのに危険な状況。管理はどうなっているのか。また、滝ノ入篠原から鎌北湖に至る計画があったようだがその後どうなったのか。  
**答** 林道は木材の搬出のみならず観光を含めたハイキング道、集落を結ぶ生活道路としての役割も担っている。安全を重視し、適正な管理に努める。また、滝ノ入林道については財政状況が厳しいので今のところ考えられない。



鶴舞橋と見通しの悪い接続道路



きれいになると気持ちいいね (泉野小)

## 学校環境の整備 計画的に推進を

### 児童生徒の学習環境を改善すべく整備したい

菅野 博子 議員

**問** 老朽化した学校校舎の整備について、今後の取り組み、計画は。

**答** 基本的な考え方として安心・安全な学校づくりの観点から、校舎耐震補強工事を最優先と考え実施しているとあります。

ります。毎年、各学校からの要望を踏まえ予算化し、随時整備をしてきたところです。今後は整備要望を十分把握・整理し順次改修工事を進めていきたい。

**問** 教育委員会としてリストアップしているか。大改修は計画を立て対応を。

**答** 学校の要望を踏まえ実施していきたい。

**問** 扇風機、空調ダクトの埃がすごい。衛生的に問題があると思う、早急に対応を。

**答** 学校で出来ない場合は何らかの対応をしたいと思えます。

**問** 泉野小の外壁が明るくきれいになって子ども達によい刺激になった。その他の改修は。

**答** 予算要望していきたい。良い環境で学習するのは当然の事。

### 中小・小規模企業支援

**問** アメリカに端を発した昨夏以来の世界的金融危機で大混乱を起し、日本にも大きな打撃が

発生し、非正規労働者の解雇で多くの失業者を生み、中小・零細企業は倒産に追い込まれている。政府が新経済対策の柱として、資金繰りを応援する「緊急保証制度」が10月31日からスタートした。町の中小・小規模企業者に対する周知・相談窓口等、町の対応は。また町の状況は。

**答** 昨年度実績は一年間で10件の申請認定。今年度は10月31日まで12件、10月31日からは3週間で16件の申請があり合計28件の認定。業種は多岐にわたり町の業者も打撃を受けている。商工会と連携を取り対応したい。

## 循環バス計画の現状は

### 交通事業者からの回答を待っている

井上 健次 議員

**問** 循環バスについて請願のきっかけとなった目白台地区では町が進めている計画に異論が多い。循環バスに対して目白台地区に限ることなく各地区の要望を聞き取る施策はできないか。

例えば、地区懇談会などができれば循環バスの利用促進も図ら

れ、町行政に対する住民の要望も得られる。

高齢化社会が進む昨今、山あいの地理的要因から「循環バスが通れば利便性の問題が解消される」というものではない。民間事業所やNPOなどの連携もこれからの進め方だろう。計

画中の循環バスについて、現在の状況と将来像を聞く。

**答** 現在、町が進めている循環バス運行計画に対し「バスを埼玉医大構内に乗り入れる事は民間の交通事業者にしてみれば民衆の圧迫につながる」との申し入れがあった。さらに、プロによるバス運行について経費等の試算を依頼しており、その回答を待っている。

地区ごとの要望を聞き取る施策は考えていないが、運行試算の回答後に検討していきたい。

**問** 早朝6時過ぎより、目白台地区付近、岩殿岩井線を東毛呂

駅へ向けて回送バスが3台通過するが、回送バスを朝夕の通勤バスとして地区とバス事業所とへ働きかける事ができないものか。タクシー事業所においてはデマンド方式という乗り合いタクシーの手法も不定期な時間帯では効果がある。

また、収益策ではラッピングという車に貼り付ける広告料施策等の見解は。

**答** 地区と交通事業者、あるいはNPOなどの働きかけや、ラッピング施策についても今後の検討としていきたい。



毎朝、東毛呂駅に到着する回送バス

モデルケースの一例

所得のない人（基礎課税額と支援金等課税額の合計）

構成人数	一人家族	二人家族	三人家族	四大家族
現在 (6割軽減)	15,200円	22,800円	30,400円	38,000円
試算 (7割軽減)	12,700円	25,500円	38,200円	51,000円
差額	-2,500円	+2,700円	+7,800円	+13,000円

所得のない人は軽減されても増額になる懸念があります

国保の改革案、均等割を一つにするとう家族の多い世帯は

個別のケースでは負担増になる方もいる

藤岡 健司 議員

問 応益割の平等割をなくして、均等割を一つにするのは、家族の多い世帯については負担が重くなるのではないかと。個別のケースを見れば負担増になってしまいう方も出てくる。しかし平

成21年度の賦課総額は20年度の水準以内に収まるように税率設定を行ない、全体として負担の増加にはならないよう図る。  
\*所得のない人は現在と比べて上がる人がいます。これは所得のない人には大変な負担になり、払えなくなる人が増えるの

ではないかと懸念されます。  
問 来年度の4月の改訂はどのようなものか。  
答 保険料は上げざるを得ないと考える。保険料が上がらないよう激変緩和措置が講じられてきた。保険料率の段階設定を考慮する必要があると考えている。  
問 若者の雇用について  
答 町の雇用の実態をどのように把握、認識しているのか。  
問 町での調査はしていないのか。  
答 町内の雇用動向を説明する。完全失業率は平成14年を境にやや右肩下がりになっている。全

国平均より悪い状況であったが、平成19年には3・6%となり、全国平均の3・9%を下回り、若干ではあるが改善された。  
問 来年度の予算編成について  
答 町税の収納の見込みは。  
問 個人町民税は、所得者の年収が10年連続して減少している。20年度よりやや減少。法人税はやや減少。固定資産税は21年度が評価替えにあたるので家屋の減価償却分が大きく減少する。都市計画税も同様の傾向。町税全体では20年度の39億3千万円に対して2%前後の減少と推計している。

保育園計画、現場任せにせず  
ビジョンを示せ!

「認定こども園」も含め検討委員会で諮る

長瀬 衛 議員

問 子育て支援は重要施策。保育園における「公設民営・指定管理者制度」の検討や「地域子育てセンター開設」が重要施策となっている。中長期的には「認定こども園」。公、民の役割を含め、具体的な方針は？  
答 有識者による保育所等検討

委員会を立ち上げ「認定こども園」も含め保育行政に関する将来像も検討する。  
問 一貫性に疑問 施設改修への対応  
答 若草保育園は「内壁等の基礎改修を実施し、耐震補強と屋根、外壁の補修を行う」、上町保育園は「旧内野邸への移設建

設に向け粛々と進める」、山根荘は「劣化が進み、耐震も心配だが建替えではなく修繕工事等で維持し、出来るだけ早く耐震補強を検討する」とある。それぞれが築30年だ。上町は箱物ありきで施設対応に一貫性がない。天井が低い等は改修で十分、耐震補強も可能。理由にならない。  
問 上町保育園は進入路が狭く、建物も広い部屋は高いが給食室や保育室は天井が低い。これらを直すことを考えたなら広々とした旧内野邸に越した方がよいのではと考えている。職員の検討会では移設が良いと結論が出

た。有識者検討会に委ねる。  
問 保育ニーズについて  
答 2歳以下の子どもが激減しているが児童数の推移は計画通りか？  
答 公立の保育需要は横ばい。民間は増えているが、0〜5歳がかなり減り、生まれてくる子供が少ないと感じる。  
問 途中退職者の激増は異常  
答 勧奨や自己都合の途中退職者が激増の原因は？  
答 昨年からの勧奨通知は止めた。それぞれの都合。執行部から無理に言っていない。



平成15年度、保育室を増築した上町保育園



自立支援法に基づき法定施設へ移行（あいあい園）

## 障害者地域デイケア施設の法定施設への移行は

協議・検討を進めてまいりたい

小峰 明雄 議員

**問** 平成21年度の当初予算編成、小学校費・中学校費・幼稚園費は。

**答** 学習指導要領の改訂に伴い、教材・教具を購入、ALTを1名増員し小学5・6年生の外国語活動を取り入れる。毛呂

山中学校の耐震補強工事・川角中学校の耐震補強の設計業務・光山小学校の2次診断等を予定。若手教員等に、計画的にきめ細かな研修を実施。教科指導支援員の質の向上を図る。幼稚園費は補助事業の継続を図ります。

**問** 平成21年度の当初予算編成、

少子化対策・子育て支援対策は。

**答** こども医療費を中学校修了時まで引き上げ予定。泉野小学校区に新学童保育所の建設工事を進め、更により良い環境を図り、児童の健全育成に努める。

**問** 平成21年度の当初予算編成、高齢者福祉・障害者福祉は。

**答** 増加する高齢者が要介護状態とならないように各種運動教室や栄養・口腔機能向上のための教室や、増加傾向にある認知症について教室等を開催し、前年度同様に高齢者の支援活動を継続。第2期障害福祉計画に則った施策を進めていく必要がある。

る。自立支援給付で介護給付費及び訓練等給付費の増加、自立支援医療給付費の増加が見込まれる。障害者の社会参加を支援する移動支援事業の増加が予測される。重度心身障害者医療費の助成に係る経費が対象者の高齢化などにより今後増加が見込まれる。

**問** スポーツ健康都市宣言に相応しい事業への取り組みは。

**答** 町民レクリエーション大会、スポーツ健康フェア等を体育指導委員を中心とし、年間を通じて実施。特にベタシクはベタシク愛好会として体育協会に加盟した。

## 宮前下水路を県補助金で浄化できないか

下水路の維持管理には県の補助金はない

高橋 達夫 議員

**問** ゆずの木台団地近くの宮前下水路は町中心部を流れる都市下水路だが管理が行き届いていないため非常に汚い。上田埼玉県知事は「緑と清流の復活」を公約に県内河川を清流にしようとしている。県の補助金を利用して、浄化はできないのか。

**答** 宮前下水路は平成19年、20年度の2ヶ年、予算の都合により清掃業務を実施していない上、今年には特に降雨量も少なく、土砂の堆積や大量の藻の発生により流水が滞留し汚れている。県に補助金が活用できるか確認したところ、都市下水路の新

規整備の補助金はあるが維持管理についてはないとのことであった。

今後は担当課が定期的なパトロールにより、ごみ等の撤去、草刈りを実施して都市下水路の維持管理に努めていく。

**定額給付金について**

**問** 今、話題の定額給付金の配布方法等、町ではどのような対応をしているのか。

**答** 11月18日埼玉県より「定額給付金事業の実施について」の文書が送付され、12月2日には説明会があった。

所得制限は基本的に設けず、

給付方法は口座振り込みが原則とする事になっている。

**問** この給付金が幻の話になるのはどのような時か。

**答** 次の国会で補正予算が可決しない場合は幻になる。

**問** 町には所得制限とされる給与所得2千万円以上の対象者の人数は。

**答** 課税対象者1万3721人中35人である。

**問** 町ではこの施策についてどのように考えているか。

**答** 町とすればあまり有難くない。できれば違う施策をして頂きたかった。



町中央を流れる宮前下水路をもっときれいに!!



お祭りの担い手は

## イベントを活用し 町の活性化を!!

### 町内外の客を呼び込む

岡部 和雄 議員

**集中改革プランの成果は**  
**答** 17年度から3年間の実績額は計画を上回る約2億6千万円です。理由は職員の削減が進んだ事です。更に行革をする。  
**要望** 財政の効果以上に職員士の気の低下が心配である。

**問** 合併は県の町村会長としての立場では今後どうするのか。  
**答** 現時点では合併はない。  
**問** 知事はボーナス30%カット、厳しい経済状況の中で町長以下管理職のボーナスカットは。  
**答** ここ数年給与は上げていない。カットは考えていない。

**区**の運営と町のイベント  
**問** 年間の区への動員要請は。  
**答** イベント数は概ね33事業です。防災訓練は動員要請した。  
**問** 各区の財政面は大丈夫か。地域にあるお祭りの財政及び担い手はいるか。団塊の世代の地域デビューはスムーズか。  
**答** 各自治会は、主体性を持ち地域住民の意思に基づき自立していくことが原則でありますので町があまり関与するべきでない。町は区の運営に対して区運営費補助金、集会所等の借地料補助金を支援している。地域の活性化、地域のコミュニティの

推進は町として支援していく。  
**要望** まつり、まちづくり応援基金の設立をせよ。  
**やぶさめと産業まつり**  
**要望** やぶさめサミットを契機に更なるPRと充実を。産業まつりは場所の再考を。  
**ソフトボール**  
**問** 国体誘致後は、政策としてソフトボール人口を増やすべきだ。現状と今後は。  
**答** 町のソフトボール人口は約600人です。減少傾向で川角中の部は廃部。大類ソフトボールパークで大きな大会を開催し関心を高めていく。

## 「無保険の子どもたち」 救済へ!

### すでに保険証を発行した

岡野 勉 議員

**問** 国会で問題になっている「子どもの無保険」本町ではどうか。当面の対策として「短期保険証」の発行を強く要望する。  
**答** 中学生以下で15名いる。町では子どもの良好な健康を確保するため、すべて「保険証」を交付した。

**要望** 再度の要望だが短期保険証では数ヶ月後再び無保険になりかねない。子どもに支払い能力・責任があるわけではなく、子ども全てに保険証を!  
**問** 毛呂山町は県内町村で一番「国保の資格証明書(保険証の取り上げ)を発行」している。

町はどの段階(時点)で保険証を取り上げているのか。また、医療行為(受診率)は、保険証を「持っている、持っていない」で違いはあるか。  
**答** 国・県の指導で平成13年度より資格証明書を発行、現在157世帯、対象者は197人。滞納期間が2年以上で資格証を発行している。  
**問** 医療行為は一般の保険証を所持している方は年間109.3%、所持していない方は65%です。  
**問** 医療行為に格差が生まれていると思う。医療行為の回数が17対1であり、保険証を取り上

げられた方は「医療行為が抑制されている!」この点、町はどう認識しているか。  
**答** 今の段階では何とも言えません。  
**町民の命が危ない!**  
**早期に道路改良で  
信号機設置を!**  
**問** 30年にも及び西大久保地区で信号機の設置要望がある。西入間警察に事故の調査を依頼、平成18年17件、19年12件、20年14件の人身・物件事故だ。毎月1回以上であり、町民の命が危ない!  
**答** 再度警察に申請したい。



子どもの「いのち・健康」が最優先の町づくり

# 臨時議会 (11月14日)

## 泉野小学校区学童保育所 建設工事 承認される！

### 【工事内容】

工事場所 岩井655番地

工事概要 敷地面積 835㎡

建築面積 264㎡

総工事費 4231万5千円

### 【建築の特徴】

● 環境に配慮した太陽光発電を  
設置。

### 【完成予定】

● 平成20年度内に完成予定。



## 生ごみ減量化

### 減量化に向け啓発の実施

川上 伸子 議員

生ごみが燃やさず消える「くうたくん」



**問** 19年度毛呂山町として燃やせるごみの搬入量とゴミ処理費用負担金は。  
**答** 搬入量は9691・2tで前年度と比較して508・4t、4・98%の減量。負担金は4億8734万2千円で、前年

度と比較して1851万8千円、3・95%の増額です。  
**問** 燃やせるごみ搬入量における収集の内訳とごみに含まれる水分量は。  
**答** 内訳は委託収集6605t、粗大収集16t、事業系の持込2850t、家庭系持込218t。

高倉クリーンセンターでは年4回ゴミ質分析調査を実施しています。その結果、平均値で19年度は50・31%が水分でした。  
**問** 生ごみ減量の取り組みは。  
**答** イベント等の協賛で、生ごみの排出減に向け、町民にPRを実施しています。  
**提案** 50・31%のほとんどは生ごみから出る水分と思う。水分の多い生ごみは焼却炉の温度を下げるだけでなく、助熱剤を多く入れなければ燃えが悪くなり、ダイオキシンの有害ガスが発生する。生ごみ処理機など利用し、ごみ減量に向けることも一案と

思う。処理機の中でも生ごみを燃やさずに消え、生ごみコンポスト化容器の「消滅処理タイプ」というものがあるが、これは電気を使わずアースラブ酵素に竹チップ材を配合した中に生ごみを入れ、よくかき混ぜると酵素の分解力で投入後2〜3日で生ごみが分解され悪臭もなく、環境にやさしく大変経済的に出ている「生ごみくうたくん」という処理器です。生ごみを減らし町の負担金を少なくすることが大事であり、更なる町のねばり強い啓発が必要と思う。  
\*他、図書館の管理状況を質問。

## 「請願」は むずかしくありません!

### 【請願・陳情を提出される方へ】

● 町民の皆さんが、町政等に関する事で、町議会に対して意見や要望を提出する制度として請願と陳情があります。

12月議会でも2つの請願が採択されました。請願書、陳情書は【件名、趣旨、提出年月日、代表者（提出者）の住所】を書いて、署名または記名押印し、議長あてに提出してください。請願には紹介議員が必要です。詳しくは議会事務局へご相談ください。

- 1 件名 . . . . .について
- 2 請願の趣旨 . . . . .
- 3 請願の理由 . . . . .

上記のとおり、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

平成○年○月○日

住所 ○○○○○○○○○○

氏名 ○ ○ ○ ○ 印

## 人事

吉安尚夫<sup>たかお</sup>教育長（任期平成21年1月3日）の任期満了に伴う教育委員の同意

小山 格<sup>いなる</sup>氏

昭和31年10月生  
毛呂山町長瀬  
（高齢者支援課長）

## 議員研修

○町では、地上デジタル放送移行対策やブロードバンド本格利用時代に対応するため、CATVの導入を検討している。

◎都市計画法第34条第11号と12号の区域指定について

### ◆議会協議

○都市計画道路川越坂戸毛呂山線の道路促進に関する要望について  
○宮崎県木城町訪問の報告  
○西部環境保全組合役員について

●10月17日・埼玉県町村議会議長会主催議員研修会が熊谷文化創造館「さくらめいと」で開催

### 演題

「激動の日本政治と地方自治の課題」

### 講師

飯尾 潤氏  
政策研究大学院大学教授

●11月13日・入間郡町村議会主催議員研修会及び永

年勤続議会議員表彰式が三芳町総合体育館で開催

### 演題

「オリンピック放送あれこれ」

### 講師

北川 幸一氏  
NHKさいたま放送局放送部長

## 表彰

### 感謝状

高橋達夫氏（前議長）

### 議会事務局勤続5年表彰

大野 勉氏（高齢者支援課）

## 傍聴席

## 議会の動き

- 10月20日 第62号議会だより発行
- 24日 入間郡町村議会議長会（三芳町役場）
- 11月13日 入間郡町村議会議長会議員研修会・表彰式（三芳町総合体育館）
- 14日 議会運営委員会
- // 平成20年第2回議会臨時会
- 21日 議会運営委員会
- 12月 1日  
} 第4回（12月）議会定例会  
11日
- 1日 全員協議会
- 11日 議会運営委員会
- // 全員協議会

次回定例会は3月です。

### 12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
12月 1日 (月)	0
3日 (水)	2
4日 (木)	17
5日 (金)	9
8日 (月)	0
11日 (木)	0



みなさま、新年をいかがお過ごしでしょうか。

昨年は生活必需品の値上げ、通り魔事件、自然災害、非正規労働者の大量解雇と大変な一年でした。

私たちは、毛呂山町を、安全で暮らしやすい福祉が充実した町にすることが第一と考えています。

本年も編集委員一同、より良い「議会だより」にするため頑張りますのでよろしくお願ひします。

藤岡 健司

### 編集委員

委員長 岡野 勉  
副委員長 下田 一甫  
委員 宮寺 征二  
藤岡 健司

川上 伸子  
菅野 博子

アドバイザー  
(議長) 伊藤 和由